※令和４年度以降入学生用

学校番号	402

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	古典探究(文型)	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「古典探究　古文編」（数研出版）、「古典探究　漢文編」（数研出版）						
副教材等	体系古典文法（数研出版）、精選漢文（尚文出版）、国語便覧（数研出版）、核心古文単語 351（尚文出版）、古典文法習得のための助詞マスターノート（数研出版）、錬成 古典 大学入学共通テスト対策 新装版（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく場面や心情等を理解するために、語彙力や文法の知識をしっかりと身につけてください。
・予習として本文を読んで、場面をイメージしておきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。

2　学習の到達目標

a　知識及び技能
・1 年次に習得した文法、また漢文句法に関する知識を確認し、具体的な古文・漢文の文脈に即してその知識を活用できるようになる。
・助詞・敬語法や新たな句法について学習し、正確な読解ができるようになる。
b　思考力、判断力、表現力等
・文章の主題や登場人物の心情を的確に捉えて場面をイメージし、古典の本文を正確に現代語訳できるようになる。
・漢文の独特のリズムを味わい、長文の読解に慣れ、場面を的確にイメージして正確に現代語訳できるようになる。
c　学びに向かう力、人間性等
・伝統的な文章に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典文法・古文単語・漢文句法・文学史等の知識を身につけている。	古典文法や古文単語、また漢文句法の知識を踏まえて正確に現代語訳することができる。また、的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えを発展させている。	古典世界に興味を持ち、当時の人々の生活、考え方、時代背景を理解しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	作品の内容・構成・展開を捉え、主題を理解する ［教材］ 『十訓抄』「大江山」	a：古典の世界に親しむために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 c：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み進めようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	古典を現代の言葉で書き換え、内容を理解する ［教材］ 『枕草子』「すさまじきもの」「大納言参り給ひて」 『方丈記』「ゆく河の流れ」	a：古典の世界に親しむために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の内容や構成、展開などを捉えるとともに、作品の価値を考察している。 c：文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手がかりとしようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	振り返りシート
	漢文特有の表現を理解し、内容を解釈する ［教材］ 「漱石枕流」「画竜点睛」	a：漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。 b[読]：考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 c：文章の筋道を的確に捉えることで解釈を深め、自身の考えを広げようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ノート 振り返りシート
	人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉える ［教材］ 『更級日記』「物語」	a：古典の世界に親しむために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章に描かれている情景を文や文章、語句などから離れないようにして読み取り、自分の考えを深めている。 c：人物、情景、心情などをどのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート
後期	漢文特有の表現を理解し、作品の主題を読み取り、自分の考えを持つ ［教材］ 「鴻門之会」「四面楚歌」「項王自刎」	a：漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。 b[読]：考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 c：文章の筋道を的確に捉えることで解釈を深め、自身の考えを広げようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉える ［教材］ 『大鏡』「花山天皇の出家」 『源氏物語』「光源氏誕生」「小柴垣のもと」	a：古典の世界に親しむために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：情景や心情の推移などから文章の筋道を的確に捉え、自分の考えを深めている。 c：文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手がかりとしようとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　０　　）時間

・読むこと　…　（　　１０５　　）時間